

NH14M09WA

高精度水晶発振器 (Twin-OCXO) 固定通信機器

■ 主用途

- 移動体通信システムの基地局
- ハイエンドルーター
- シンセサイザー
- 計測機器
- 交換機
- 光伝送システム

■ 特長

- 小型で周波数温度特性が優れています。
- 長期周波数安定度が優れています。
- 位相雑音特性が優れています。
- 広温度範囲対応可能です。

RoHS Compliant
Directive 2011/65/EU
Directive (EU) 2015/863

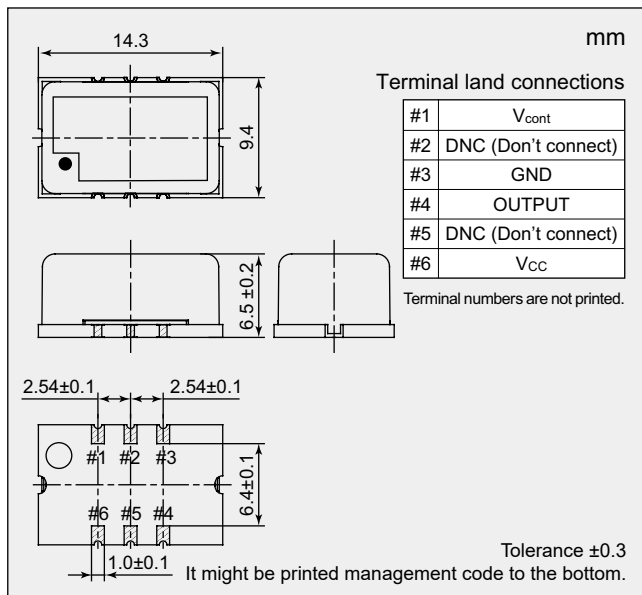


■ 仕様

項目		形名	NH14M09WA			
公称周波数範囲 (MHz)			5 to 40			
標準公称周波数 f_{nom} (MHz)			10, 12.8, 13, 19.2, 20, 25.6, 30.72, 38.88			
電源電圧 V_{CC} (V)			+3.3			
負荷インピーダンス C_L (pF)			15			
動作温度範囲 T_{opr} (°C)			-20 to +70		-40 to +85	
保存温度範囲 T_{str} (°C)			-40 to +85			
消費電力 P_{CC} (W)	起動時		Max. 2.0 (Typ. 1.3)			
	安定時, at +25°C		Max. 1.0 (Typ. 0.6)			
周波数許容偏差 $\Delta f/f_{nom}$	at +25°C, V_{cont} = Center, 出荷時		Max. 500×10^{-9}			
周波数温度特性 $\Delta f/f$	動作温度範囲にて	Max. $\pm 10 \times 10^{-9}$	Max. $\pm 50 \times 10^{-9}$	Max. $\pm 10 \times 10^{-9}$	Max. $\pm 50 \times 10^{-9}$	
周波数対電源電圧変動特性 $\Delta f/f$	$V_{CC} \pm 5\%$	Max. $\pm 10 \times 10^{-9}$ (Typ. $\pm 5 \times 10^{-9}$)				
長期周波数安定度 $\Delta f/f$	電源投入 30 日後の周波数を基準にして	Max. $\pm 5 \times 10^{-9}$ / day				
		Max. $\pm 300 \times 10^{-9}$ / year				
安定化時間 (min.)	at +25°C, 電源投入 60 分後の周波数を基準にして指定周波数偏差以内に達する時間	Max. 3 / within $\pm 100 \times 10^{-9}$				
周波数可変範囲 (*) $\Delta f/f$		$V_{cont} = +1.5V \pm 1.3V$				
		Min. $\pm 5 \times 10^{-6}$				
周波数変化極性		Positive				
直線性 (%)		Typ. ± 1				
出力電圧		LVCMOS V_{OL} : Max. +0.3 V V_{OH} : Min. +3.0 V				
波形シンメトリ (%)	at ($V_{OH} + V_{OL}$) / 2	45 to 55				
仕様番号		NSA3540A	NSA3540B	NSA3540C	NSA3540D	

(*) I2C インターフェースによるデジタル周波数制御もオプション対応可能です。

■ 外形寸法



■ 参考値

位相雑音 (at 10 MHz)	離調周波数	dBc/Hz
	1 Hz	-75
	10 Hz	-100
	100 Hz	-125
	1 kHz	-150
	10 kHz	-160

当製品評価用として専用の治工具を準備しております。(有料)

掲載しております標準仕様品のお問い合わせ・ご発注の際には、「形名」「周波数」及び「仕様番号」をお知らせください。それ以外の仕様をご要望の場合は、別途お問い合わせください。